

釧路公立大学地域経済セミナー

『90年代以降の日本経済の長期低迷について』 ーグローバル化と地域経済ー

《講師》 北海道大学大学院経済学研究科 教授 内田 和 男 氏

90年代以降のバブル崩壊期において、日本経済が低迷を続ける中で、北海道経済は過去に例のない長期にわたる低成長時代に突入し、道東地域でも経済再建の方策について様々な議論が展開されております。

今回のセミナーでは、北海道大学大学院の内田和男教授をお招きして、現在の日本経済が抱える課題とその見通しについて、ご専門であるマクロ経済学の観点から分析していただき、今後の北海道経済の成長力を維持するために必要なグローバル化と地域経済の方向性について地域の皆様と一緒に考えたいと思っております。

と き：平成18年12月8日(金)
午後4時30分から午後6時まで

ところ：釧路公立大学1階 第2会議室
(釧路市芦野4丁目1番1号)



《講師略歴》

1977年北海道大学経済学部助教授

1988年北海道大学経済学部教授

1998年1月～2001年3月、2002年8月～2004年7月北海道大学経済学部長

主著に『経済不均衡と貨幣』勁草書房など

参加料は無料ですが、参加をご希望の方は事前にお申し込みください。

《参加申し込み・お問い合わせ先》

釧路公立大学地域経済研究センター

電話 0154(37)5325 Fax 0154 (37) 5376

E-mail r-center@kushiro-pu.ac.jp

主催：釧路公立大学 地域経済研究センター・地域分析研究委員会